

第4回 街道テクテク (2016年11月20日開催)

参加者：碓貴臣、佐熊範和、大山敏雄、黛政男、太田哲夫、荒木義修、松下隆、高野泰三郎、田中精子、木村芳一

今回のコース：天王町→戸塚 (11km)

相鉄線の天王町駅の駅前公園内に広重の「東海道五十三次之内 保土ヶ谷」に描かれている帷子橋の跡地があり、そこから出発しました。なお現在の帷子橋は帷子川の河川改修工事で別の場所に設けられています。



天徳院→遍照寺→金沢横町道標→保土ヶ谷

本陣跡→旅籠金子屋跡→保土ヶ谷1里塚跡→樹源寺（日蓮宗、境内は非常にきれいに整備されている）→権太坂と進みました。旧東海道の権太坂は箱根駅伝のコースとは異なりますが、同様に長い坂が続き、上り終えたときには疲れ果てました。その名前の由来は、坂の名前を尋ねられた老人が自分の名前を聞かれたと間違えて「ごんた」と答えたことに由来するという説があるとのこと。権太坂を越えたところに境木地蔵尊（境木は武蔵の国と相模の国の境という意味）があり、また近くに和菓子屋があったので、地蔵最中あるいは権太坂饅頭を土産に買いました。そのあたりで昼食を済ませました。

さらに品濃1里塚に進みました。品濃1里塚は両側に土を高く盛った標識「塚」で、日本橋から9番目になり、保存状態が良好です。その後、宝蔵院（真言宗）→江戸方見付跡→吉田1里塚と進み、多少の時間に余裕があったので、戸塚駅近辺の山を歩き回って、戸塚駅周辺の居酒屋に入り、反省会を開きました。